

平成 20 年 4 月 1 日

各 位

平成 20 年度新社員入社式 社長挨拶(要約)

株式会社 ツムラ

株式会社ツムラ(本社：東京、社長：芳井順一)では、平成 20 年度新社員入社式を 4 月 1 日(火)本社にて開催しました。入社式での社長挨拶の要約を配付します。

コーポレート・コミュニケーション室
広報グループ 担当：香川
TEL 03-6361-7100 FAX 03-5574-6630
107-8521 東京都港区赤坂 2-17-11
<http://www.tsumura.co.jp/>

平成 20 年度新社員入社式 社長挨拶（要約）

～真の実力を培って「新生ツムラ」創造の原動力に～

皆さん、入社おめでとうございます。

ツムラの将来を担う、フレッシュで希望に満ちた皆さんを、今日ここに迎えましたことは、大きな喜びであり、心から歓迎します。

私は、社長に就任してから、コーポレート・ガバナンス体制の強化、つまり、経営の透明性、遵法性の確保、経営における責任の明確化を目的に、取締役の任期を2年から1年へ短縮し、更に、社長をはじめ役員定年についても短縮しました。役員の若返りを図り、優秀な人材を経営の場に積極的に登用して行きたいと考えたからです。皆さんも、私の期待に応えるべく、一步ずつ着実に「真の実力」を培って、活躍してもらいたいと思います。

新入社員の皆さん方には未だ理解が難しいことかも知れませんが、去年は、当社にとって画期的な出来事がありました。厚生労働省から公表された「新医薬品産業ビジョン」の中で、医療を支える基本的な医薬品、必須医薬品または伝統的な医薬品を効率的かつ安定的に供給する企業が「ベーシック ドラッグ ファーマ」として新たに定義されました。伝統的な医薬品とは、生薬・漢方製剤であることが明記されたのです。日本の漢方薬メーカーのこれまでの努力と、今後の医薬品業界の中での漢方薬の必要性が認められたということです。

また、当社は、「漢方と生薬に事業を特化する」という方針をより明確化し、中期経営計画を達成するための活動目標を発表しました。「漢方医学の確立」「育薬の推進」「漢方の国際化」「生産体制の整備」「生薬トレーサビリティ体制の確立」「開かれた会社の創造」の6つです。これらの目標に積極的に取り組んでおり、中期経営計画も順調に進捗しています。

さて、事業において新しい展開を進めていくには、多くの困難が伴います。しかし、私は「夢」は必ず実現すると信じています。そして、「夢」を実現するためには、皆さんの若い力の結集が重要な要素であると考えています。皆さんも、ツムラの一員として、目的に向かって一步ずつ前進していく習慣、姿勢を身につけて欲しいと思います。この一步ずつの前進が、1年先、3年先、そして10年先には大きな成果となって現れることは、まちがいありません。

どうか皆さんの力で、若さと活力あふれる企業文化を創ってください。皆さんの活力が、「新生ツムラ」創造の原動力となることを大いに期待しています。

以 上